

報告・協議 1

平成 31 年度広島叡智学園中学校・高等学校の教員採用候補
者選考試験の実施について

このことについて、別紙のとおり報告します。

平成 30 年 6 月 8 日

広島県教育委員会教育長 平 川 理 恵

平成 31 年度広島叡智学園中学校・高等学校の教員採用候補者選考試験 の実施について

平成 30 年 6 月 8 日
教 職 員 課

1 目的

広島叡智学園中学校・高等学校に勤務する教員を採用するため、下記の「2 求められる教職員像及び資質・能力」に示す資質・能力を有する者のうち、特に、高い英語力、探究を基盤とした学習とプロジェクト学習に基づく教育に対する強い共感、国際バカロレアの哲学と教育に対する強い共感等を有する者を選考する試験を実施する。

2 求められる教職員像及び資質・能力

「求められる教職員像」

普遍的な事項

高い倫理観と豊かな人間性をもっている。
子供に対する教育的愛情と教育に対する使命感をもっている。
専門性を発揮し、的確に職務を遂行できる。
社会や子供の変化に柔軟に対応できる。

新たな「教育県ひろしま」の創造に向けて特に求められる事項

確かな授業力を身に付けている。
豊かなコミュニケーション能力を有している。
新たなものに積極的に挑戦する意欲をもっている。
他の教職員と連携・協働し、組織的に職務を遂行できる。

広島叡智学園中学校・高等学校の教員に求められる資質・能力

1. 意欲・価値観

- 1-1. この学校のミッション、ビジョン、価値観に対する強い共感
- 1-2. 高い倫理観と教育に対する強い責任感
- 1-3. 全寮制の環境の中、生徒たちの学習・生活・幸福に深く関わることができる豊かな人間性・愛情
- 1-4. 先進的な教育を絶えず研究・開発・実践し続ける意欲
- 1-5. 多様な視点と世界市民としての意識
- 1-6. リーダーシップを発揮し、多様なバックグラウンドを持つチームメンバーと進んで協働しようとする意欲
- 1-7. 大崎上島の地域コミュニティとグローバルネットワークに積極的に関わる意欲

2. 知識・技能

- 2-1. 教科の高い専門性（教育内容に関する知識・技能）
- 2-2. 高い英語力
- 2-3. 生徒たちの深い思考を促すファシリテーション力
- 2-4. 探究を基盤とした学習とプロジェクトに基づく教育に対する強い共感
- 2-5. 国際バカロレアの哲学と教育に対する強い共感
- 2-6. 課外活動に従事し、探究を通じて概念学習と体験的な学習を発展させる能力
- 2-7. 生徒の心身の発達、学習の到達に対する説明責任

3 採用見込人員

| 職種 | 教科 | 採用見込人員 |
|-------|---------------------------------------|--------|
| 中学校教諭 | 国語, 社会, 数学, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 外国語(英語) | 若干名 |
| 養護教諭 | | 1名程度 |
| 栄養教諭 | | 1名程度 |

4 受験資格

(1) 職歴

| 職 種 | 職 歴 要 件 |
|--------------|---|
| 中学校教諭 | 次の , , のいずれかを満たすこと。 学校又は教育施設において、正規職員又は臨時的任用職員、非常勤講師等として、受験前過去4年間（平成26年度から平成29年度まで）で通算36以上の教科に関する教職経験（中学校における受験する教科と同一の教職経験に限る。）がある者。 教科に関する専門分野に関わる勤務経験（企業又は外国にある教育施設等におけるもの）が36月以上ある者。 受験する教科に相当する外国の教員資格を保有する者。 |
| 養護教諭 栄養教諭 | 出願時において、受験する職種の普通免許状を所有する者。 教員免許更新制に係る終了確認期限（又は有効期間の満了の日）を平成31年3月31日（日）までに迎える者は、平成31年1月31日（木）までに更新手続きを完了すること。 |

(2) 語学力

| 職 種 | 語 学 力 要 件 |
|-------|--|
| 中学校教諭 | 次の 又は のいずれかを満たしていること。 C E F R の共通参照レベルにおいて、C 1 に達している者。 出願時に、C E F R の共通参照レベルにおいてA 2 に達している者で、今後、C 1 に達しようとする意志のある者。 |
| 養護教諭 | 次の 又は のいずれかを満たしていること。 C E F R の共通参照レベルにおいて、B 2 に達している者。 出願時に、C E F R の共通参照レベルにおいてA 2 に達している者で、今後、B 2 に達しようとする意志のある者。 |
| 栄養教諭 | 語学力に関する要件はありません。 |

C E F R : ヨーロッパ言語共通参照枠 (Common European Framework of Reference for Languages), 外国語の熟達度を A 1 ~ C 2 の 6 段階で説明。

5 選考方法

| 第1次選考 | 試験項目 | 方法 | 主な評価項目 |
|-------|---------------|---|--|
| | 書類審査 | 出願内容による審査 | <ul style="list-style-type: none"> ・教員としての資質を有している。 ・広島観智学園中学校・高等学校における教育及び国際バカロレアの哲学を理解している。 ・国際バカロレアについての研究実績又は取組実績を有している。 |
| 第2次選考 | 試験項目 | 方法 | 主な評価項目 |
| | 面接A | 個人面接 30分程度 | <ul style="list-style-type: none"> ・広島観智学園中学校・高等学校のミッション、ビジョン、価値観及び国際バカロレアの哲学に対する強い共感がある。 ・生徒に深い思考を促すファシリテーション力や教科の高い専門性を有するなど、探究を基盤とした学習の単元を構成し、実践することが期待できる。 ・先進的な教育を絶えず研究・開発・実践する意欲をもっている。 ・多様な視点と世界市民としての意識がある。 ・英語力を有している。 |
| 面接B | 個人面接 20分程度 | <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の学習・生活・幸福に深く関わろうとする愛情をもっている。 ・リーダーシップを発揮し、多様なバックグラウンドを持つチームメンバーと進んで協働しようとする意欲をもっている。 ・生徒に対する愛情、教育に対する熱意、意欲、責任感をもっている。 ・自ら進んで事に当たり、より効果的に行おうとする意思がある。 ・組織の中で自己の役割を認識し、良好な人間関係を築くことができる。 | |

6 試験日程（2期に分けて実施する。）

| | 前 期 | 後 期 |
|-----------|----------------------|------------------------|
| 受付 | 平成30年6月8日（金）～7月6日（金） | 平成30年10月9日（火）～11月9日（金） |
| 第1次選考試験 | 出願後随時 | 出願後随時 |
| 第1次選考結果発表 | 平成30年7月18日（水） | 平成30年11月22日（木） |
| 第2次選考試験 | 平成30年8月4日（土） | 平成30年12月8日（土） |
| 合格発表 | 平成30年9月7日（金） | 平成30年12月21日（金） |